

2023年06月 現在

VMware vRealize(R) Network Insight(TM) 6

VMware vRealize Network Insight 6 (以降vRNI)とは、VMware NSX / VMware NSX-T / VMware NSX Data Center(以降NSX)環境において、NSXネットワークトポロジの可視化やファイアウォールセキュリティポリシーの策定支援、NSX環境の健全性値チェックを実現するVMware社製品です。

vRNIの導入により、トラブルシューティング対応を迅速化したり、NSX環境におけるセキュリティポリシー策定作業を省力化したりすることができます。

- ・ サーバ

PRIMEQUEST 3000/2000シリーズ / PRIMERGY

- ・ サーバ
VMware

1. vRNIの機能

vRNIの機能は、以下の3つに分類できます。

NSXネットワークトポロジの可視化

NSX環境において定義された仮想ネットワーク(NSXネットワーク)と、物理ネットワークを一元的に把握、監視することができます。これによりネットワーク経路のトラブル箇所を容易に特定し、トラブルシューティングを迅速化します。

NSXネットワークセキュリティポリシーの策定支援

NSX環境の仮想マシン間通信を分析して、プロトコルの種類、ポート番号、トラフィック量などを表示します。さらにネットワークに対して推奨のNSXファイアウォールルールを提示、作成することができます。その結果ファイアウォールルール策定の作業負荷を軽減します。

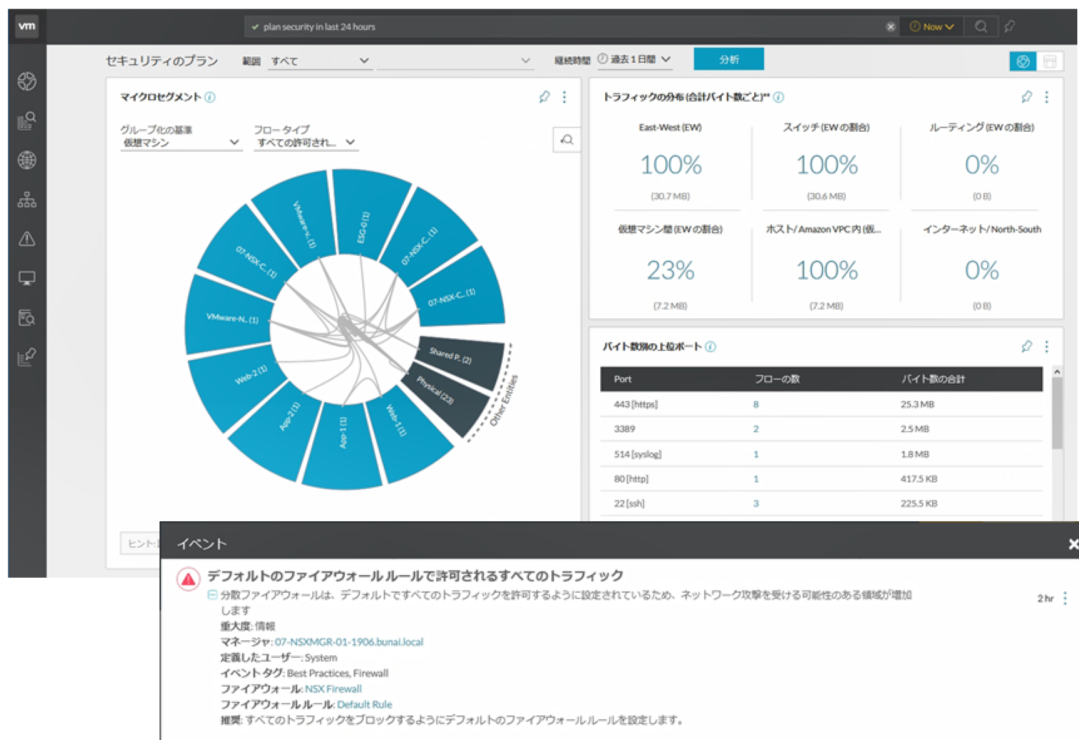
NSX環境の健全性チェック

収集したデータを分析して、VMwareが定めたベストプラクティス構成に沿ったNSX環境になっているかをチェックします。ベストプラクティス構成と異なる設定を検知、通知することができます。これにより潜在的なトラブルに対しプロアクティブに対処することができ、安定した運用を実現します。

vRNIにはAdvanced/Enterpriseの2つのエディションが存在します。各エディションで使用できる機能を表に示します。なお、AdvancedとEnterpriseのライセンスを混在して使用することはできません。

vRNI 6 機能一覧

vRNI 6 の 機能	Advanced	Enterprise
仮想ネットワークのフロー分析	○	○
NSX ファイアウォールのマイクロセグメンテーションの計画と運用	○	○
役割に応じた仮想マシンの自動分類(マシン名、タグ)	○	○
仮想ネットワークの可視化による NSX の運用効率化	○	○
サードパーティ製スイッチ、ルーター、ファイアウォール、ロードバランサの可視化	○	○
パブリック API	○	○
DNSマッピングファイルのインポート	○	○
VMware Cloudの可視化とトラブルシューティング		○
AWS環境の可視化とトラブルシューティング		○
Azure環境の可視化とトラブルシューティング		○
VMware Tanzu, Kubernetes, Red Hat OpenShift環境の可視化		○
PCI コンプライアンスの要件を満たしているかを確認できるダッシュボード		○
物理デバイスからの フロー取得		○
詳細なフロー分析(帯グラフによる通信量の比較、異常なトラフィックの検知)		○
データ保持期間の延長設定		○
vRealize Operations Managerとの連携		○
ServiceNowとの連携		○
Infoblox との連携		○
Cisco ACIおよびCisco社提供の次世代VPNによるデータ転送情報の可視化		○



2. vRNIのコンポーネント

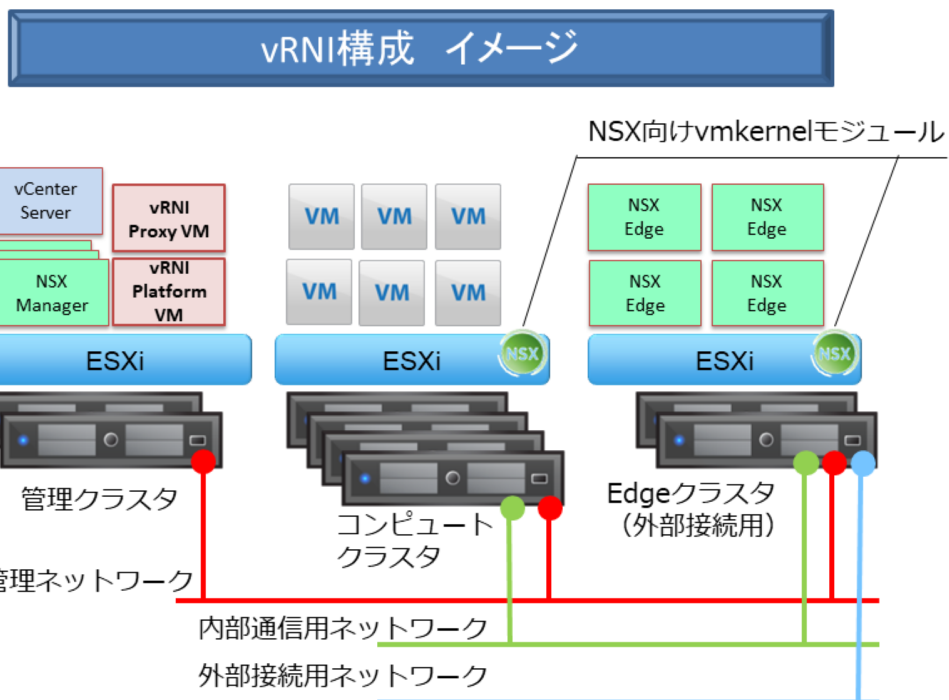
vRNIはVMware ESXi上で動作する仮想アプライアンスとして、以下の2つのコンポーネントから構成されます。

Platform VM

管理者がvRNIを管理する目的で接続する仮想マシンです。Proxy VM(後述)から転送された性能情報、設定情報、トポロジ情報などのデータを分析して表示します。

Proxy (Collector) VM

VMware vCenter Server(以降vCenter)やNSX Manager、物理スイッチからデータを収集し、Platform VMに転送する役割を担っている仮想マシンです。収集したデータを有意なデータに整理してからPlatform VMに転送します。



vRNI 5からvRNI 6の機能強化項目は、以下のとおりです。

1. 検索クエリリストの追加

よくつかう検索クエリのリストを表示できるようになりました。リストから検索クエリを選択することで、複雑な検索条件を簡単に実行できます。

2. バックアップ/リストア設定情報のエクスポート/インポート

NSXの監視設定や物理スイッチのデータソース情報などが設定情報としてエクスポート/インポートできるようになりました。

[CPUソケット単位ライセンス]

Advanced エディション

VMware vRealize Network Insight 6 Advanced 1CPU(32コア) 1年間平日サポート付
VMware vRealize Network Insight 6 Advanced 1CPU(32コア) 1年間24時間サポート付
VMware vRealize Network Insight 6 Advanced 1CPU(32コア) 5年間平日サポート付
VMware vRealize Network Insight 6 Advanced 1CPU(32コア) 5年間24時間サポート付

Enterprise エディション

VMware vRealize Network Insight 6 Enterprise 1CPU(32コア) 1年間平日サポート付
VMware vRealize Network Insight 6 Enterprise 1CPU(32コア) 1年間24時間サポート付
VMware vRealize Network Insight 6 Enterprise 1CPU(32コア) 5年間平日サポート付
VMware vRealize Network Insight 6 Enterprise 1CPU(32コア) 5年間24時間サポート付

エディションアップグレード: AdvancedエディションからEnterpriseエディションへのアップグレード

VMware Upgrade: vRealize Network Insight 6 Advanced to Enterprise 1CPU(32コア) 1年間平日サポート付
VMware Upgrade: vRealize Network Insight 6 Advanced to Enterprise 1CPU(32コア) 1年間24時間サポート付

アドオン: NSX Enterprise Plusエディションへのアドオン (NSX Enterprise Plusエディションに含まれるvRNI AdvancedエディションをvRNI Enterpriseエディションへアップグレード)

VMware vRealize Network Insight 6 Enterprise Add-on to VMware NSX Data Center Enterprise Plus 10 PU(32コア) 1年間平日サポート付
VMware vRealize Network Insight 6 Enterprise Add-on to VMware NSX Data Center Enterprise Plus 10 PU(32コア) 1年間24時間サポート付

1. ライセンスの選択

1-1. NSXライセンスの有無およびその形態

NSXライセンスを保有し、かつNSXのSupportDesk契約が有効期間内である場合のみ、vRNIライセンスを購入することができます。さらにvRNIのライセンス形態(CPUソケット単位/CCU単位)はNSXのライセンス形態(CPUソケット単位/CCU単位)と合わせる必要があります。

1-2. サポート期間

お客様が希望されるサポート契約期間に応じて「1年間」「5年間」のサポート商品がバンドルされたライセンスを選択します。

1-3. サポート時間帯

平日(8:30-19:00)のSupportDesk契約を締結する場合、「平日サポート付」のライセンスを選択します。24時間のSupportDesk契約を締結する場合は、「24時間サポート付」のライセンスを選択します。

なお、「平日サポート付」のvRNIライセンスと「24時間サポート付」のvRNIライセンスを同一システムに混在させることはできません。

また、vRNIのサポート時間帯は、監視対象となるNSX環境のサポート時間帯と同一のものを選択してください。

2. ライセンス本数の考え方/数え方

vRNIのライセンスにはCPUソケット単位のライセンスとCCU単位のライセンスがあります。

VDI(仮想デスクトップ基盤)での利用の場合は、CPUソケット単位のライセンスとCCU単位のライセンスを選択することができます。VDI以外での利用の場合は、CPUソケット単位のライセンスを選択します。

なお、CCU単位ライセンスのvRNIについては富士通では現在取り扱っておりません。

2-1. CPUソケット単位のライセンスの考え方

CPUソケット単位のライセンスは、『VMware NSX 4 Professional / Advanced / Enterprise Plus』・『VMware NSX-T 3 Professional / Advanced / Enterprise Plus』・『VMware NSX Data Center 6 Standard / Professional / Advanced / Enterprise Plus』・『VMware NSX Data Center 6 Acceleration Kit』を監視対象とする際に選択します。NSXライセンスと同数・同じサポート時間帯のCPUソケット単位ライセンス(CPUソケット1個あたり、32コア毎に、1本の製品が必要)を購入してください。

(例) 搭載しているCPUが32コア以下の場合は、CPU1個あたり1本の製品が必要です。33コア~64コアの場合は、CPU1個あたり2本の製品が必要となります。

なお、VMware NSX・VMware NSX-T・VMware NSX Data Center以外を監視対象とする場合のライセンスの数え方については、関連URLに記載されている「vRNI ドキュメント」にて「vRealize Network Insight の使用」内の「ライセンスの管理」をご確認ください。

3. エディションアップグレード製品

vRNI AdvancedのSupportDesk契約が有効期間内であれば、エディションアップグレード製品を購入することで、vRNI Enterpriseにアップグレードすることができます。エディションアップグレード製品を購入して、VMwareのライセンスポータルに登録することで、vRNI Enterpriseの新しいライセンスを入手できます。また、エディションアップグレード製品には、アップグレード先のエディションの1年間サポートが付属しています。なお、vRNI AdvancedとvRNI Enterpriseのライセンスを混在して使用することはできませんので、アップグレードする際はすべてのvRNI AdvancedをvRNI Enterpriseへアップグレードする必要があります。

4. NSX Enterprise Plusエディションへのアドオン製品

NSXのEnterprise PlusエディションにはvRNI Advancedが含まれています。アドオン製品を購入することで、そのvRNI AdvancedをvRNI Enterpriseにアップグレードすることができます。(本アドオン製品の品名は「to VMware NSX Data Center Enterprise Plus」となっていますが、VMware NSX Enterprise Plus・VMware NSX-T Enterprise Plusに対してもアドオン製品として組合せ可能です)

アドオン製品は、NSX Enterprise Plusと同時に購入することができます。あるいは、NSX Enterprise PlusのSupportDesk契約が有効期間内であれば、アドオン製品を購入することができます。

なお、アドオン製品を購入後は、NSX Enterprise PlusとvRNIのアドオン製品の両方のSupportDeskを契約してください。片方のみの契約ではサポートサービスを提供することができません。

また、vRNI AdvancedとvRNI Enterpriseのライセンスを混在して使用することはできませんので、NSX Enterprise Plusと同数のアドオン製品を購入し、すべてのvRNI AdvancedをvRNI Enterpriseへアップグレードする必要があります。

NSX Enterprise Plusエディションへのアドオン製品



5. ソフトウェアプログラムの入手方法

vRNIのソフトウェアプログラムは、VMware社のWebサイトからダウンロードしてください。また、vRNIのインストール手順等が記載された最新のマニュアルは、VMware社のWebサイトにて取得できます。VMware社のWebサイトについては、関連URLに記載されている「vRNI のダウンロードサイト」「vRNI ドキュメント」をご確認ください。

6. サポート商品の要件

VMware vSphere(以降vSphere)およびNSXは、vRNIがサポートする版数であることが必要です。詳細は関連URLに記載されている「vRNI ドキュメント」をご確認ください。

vSphereおよびNSXのサポート商品と同じサポート時間帯のvRNIサポート商品を手配してください。

7. vRNIサポート商品の説明

7-1. サポート対象

VIEWMウェア社製品に添付されているSupportDesk Standardのサポート対象はVIEWMウェア社製品のみとなります。ハードウェア/ゲストOS/ミドルウェアのサポートは、別途、それぞれのSupportDesk契約が必要です。

7-2. サポートライフサイクル

vRNIのサポート期間は、VIEWMウェア社によって定められた製品サポートライフサイクルポリシーに準拠します。サポート期日を過ぎている製品につきましては、サポートサービスを提供することができません。詳細は関連URLに記載されている「VIEWMウェア社製品ライフサイクルポリシーについて」をご確認ください。

7-3. サポート内容

サポート内容について、以下の表に示します。

サービス	内容
お客様専用ホームページ「SupportDesk-Web」による情報提供	<ul style="list-style-type: none">・修正情報や技術情報、セキュリティ情報などの提供を行います。・SupportDesk-Webによりいつでも最新情報を閲覧することができます。・お客様自身での問題解決が可能となり、トラブルを未然に防止することができます。
VMware製品のアップグレード権	追加費用なくVMware製品のバージョンアップグレードができます。
専門技術者によるQ&A対応/問題解決支援	電話、FAX、SupportDesk-Web、E-mailによりVMware製品に関するトラブル/Q&Aに、富士通サポートセンター(OSC※)の専門技術者が対応します。万一のトラブル時には、現象からの原因解析や回避策の提示などを行い、お客様の疑問・トラブルの早期解決を支援します。 ※OSC:One Stop Solution Center

8. サポート商品の継続購入

サポートサービスの継続には、別途、SupportDesk契約の更新が必要となります。下記[1]、[2]をご了承の上、SupportDesk契約を更新してください。

[1] ご購入頂いたライセンス商品に添付されているサポート商品と、同数のサポート商品を購入する必要があります。

[2] ご購入頂いたライセンス商品に添付されている1年目、または5年目のサポート終了日の翌日を、更新したサポート商品の開始日としてください。

1. NSXおよびvCenter、vSphere

vRNIはNSX環境を監視対象とします。そのためvRNIのライセンスに加えてNSXおよびvCenter、vSphereのライセンスが必要です。

2. Webブラウザ

vRNIではWebブラウザを利用して、管理インターフェイスへ接続します。利用可能なWebブラウザはGoogle ChromeとMozilla Firefoxです。

1. サポート対象物理スイッチ

vRNIが監視対象とする物理スイッチとしてVMwareがサポートする機器については関連URLに記載されている「vRNI ドキュメント」掲載の「vRealize Network Insight のインストールアップグレード」をご確認ください。

1. 関連ソフトのSupportDesk契約締結について

vRNIはNSX環境からデータを収集することで、その機能を提供しています。

弊社から一貫したサポートサービスを提供可能とするため、vSphere、vCenter、NSXのSupportDesk契約は必須となります。

お客様向けURL

- **FUJITSU Server PRIMERGY サイト VMware製品ご紹介**
富士通のPCサーバ FUJITSU Server PRIMERGY のVMware製品に関する情報を紹介しています。
<https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/software/vmware/>
- **SupportDesk Standard ソフトウェア関連**
SupportDesk Standard(ソフトウェア関連)に関する情報を紹介しています。
<https://www.fujitsu.com/jp/services/infrastructure/service-desk/>
- **VMware社Webサイト**
VMware社(日本)のホームページです。(VMware社サイト)
<https://www.vmware.com/jp.html>
- **vRNI 製品ページ**
vRNI の紹介ページです。(VMware社サイト)
<https://www.vmware.com/jp/products/vrealize-network-insight.html>
- **vRNI のダウンロードサイト**
vRNI のダウンロードができます。(VMware社サイト)
https://customerconnect.vmware.com/jp/downloads/info/slug/infrastructure_operations_management/vmware_vrealize_network_insight/6_x
- **vRNI ドキュメント**
vRNI の各種ドキュメントが公開されています。(VMware社サイト)
<https://docs.vmware.com/jp/VMware-vRealize-Network-Insight/>
- **VMware社製品ライフサイクルポリシーについて**
VMware社製品ライフサイクルポリシーに関する情報が記載されています。
<https://lifecycle.vmware.com/>